

【2017.06.16 版】

日本健康科学学会 第33回学術大会

プログラム

学術大会メインテーマ

『安全·安心·快適な 健康長寿社会の実現』

◆ 主 催 : 日本健康科学学会 (理事長 信川 益明)

◆ 学術大会長 : 梶本 修身(大阪市立大学大学院医学研究科疲労医学教室特任教授)

◆ 会 期 : 2017年(平成29年) 9月15日(金)、16日(土)

◆ 会 場 : TKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町

(〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-22)

<第 1 日目>

- ●日本健康科学学会総会(12:10~12:40)
- ●特別シンポジウム(13:10~16:00)

「機能性表示食品制度の運用における課題」

【主催】健康食品認証制度協議会

【共催】日本健康科学学会、一般社団法人健康食品産業協議会総合司会 廣田 欣也(健康食品認証制度協議会代表幹事) 天ヶ瀬 晴信(健康食品認証制度協議会代表幹事補佐) 13:10~13:15 開会挨拶

信川 益明 (健康食品認証制度協議会会長、

日本健康科学学会理事長)

13:20~14:10 特別講演

赤﨑 暢彦 (消費者庁食品表示企画課長)

14:10~15:00 特別講演

宗林 さおり (独立行政法人国民生活センター理事、

日本健康科学学会評議員)

15:00~15:15 休憩

15:15~15:55 パネルディスカッション

司会 信川 益明 日本健康科学学会理事長)

1) 宗林 さおり (独立行政法人国民生活センター理事、

日本健康科学学会評議員)

- 2) 赤﨑 暢彦 (消費者庁食品表示企画課長)
- 3) 関口 洋一(一般社団法人健康食品産業協議会特別顧問(前会長))
- 4) 小島 正美(健康食品認証制度協議会委員、

毎日新聞社生活報道部編集委員)

15:55~16:00 閉会挨拶

関口 洋一(一般社団法人健康食品産業協議会特別顧問(前会長))

●懇親会 16:00~17:30

<第 2 日目>

●一般演題 口頭発表(10:00~11:30)

健康長寿、食と機能性、運動と健康、疲労、睡眠、抗加齢、精神保健、 医療、医薬、福祉、健康機器、健康サービス産業、高齢者福祉、 高齢者の健康増進と事故防止、健康政策など

●市民公開ランチョンセミナー(12:00~12:55)

【主催】大阪市立大学大学院医学研究科疲労医学講座

【共催】毎日新聞社、日本健康科学学会、日本予防医薬(株)

「疲労と者化は酸化ストレスが原因だった酸化ストレスを防ぐ食生活とは?」

石神 賢太郎 (大阪市立大学大学院医学研究科疲労医学講座)

●市民公開シンポジウム(13:00~16:00)

「認知症と高齢者ケア最前線! ~快適・安全・安心な健康長寿を目指して~」

【主催】日本健康科学学会

【共催】毎日新聞社

【協賛】日本八厶(株)中央研究所、三菱商事(株)、日本食鳥協会、 日本予防医薬(株)

座長 信川 益明、梶本 修身

- 1) 「快適・安全・安心な高齢化社会の実現に向けた取り組み」 梶本 修身(日本健康科学学会第33回学術大会長)
- 2)「アンチエイジングを極める」 森下 竜一 (大阪大学大学院医学研究科臨床遺伝子治療学教授)
- 3) 「高齢者のライフケアを考える」 池田 清彦(早稲田大学国際教養学部教授)
- 4)「高齢化社会に求められる生活支援の社会的機能と生きがいづくりの環境整備」

信川 益明(日本健康科学学会理事長)

パネルディスカッション

「認知症と高齢者ケア最前線!

∼快適・安全・安心な健康長寿を目指して~Ⅰ

◆併設展示:未定

◆関連行事:常任理事会 第1日目 10:50~11:10 理事評議員会 第1日目 11:10~12:00 懇親会 第1日目 16:00~17:30

- ■一般演題(口演)の募集申込
 - ◇申込資格:演者(発表者)は、日本健康科学学会会員(正会員)に限ります。 共同発表者については、正会員あるいは学術大会時会員に限ります。
 - ◇申込方法:メールにて演題申込書・抄録原稿送信 (演題申込書・抄録原稿ひな型は、学術大会ホームページより入手)
 - ◇申込締切: 平成 29 年 7 月 14 日 (金)

■お問合せ:

日本健康科学学会 第 33 回学術大会事務局 担当:吉田 果穂 〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町 1 - 4 - 3 大阪市立大学大学院医学研究科疲労医学

TEL 06-6645-6171

Mail: fatigue@med.osaka-cu.ac.jp